

Weekly Report

2023-24年度
国際ロータリーのテーマ



世界に希望を生み出そう

事務局：460-0003

名古屋市中区錦1-13-19
名錦ビル7F

TEL: 052-211-3803

FAX: 052-211-2623

MAIL: 2760_nagoya@mizuho-rc.jp

URL: http://www.mizuho-rc.jp/

創立：1980年(昭和55年)1月10日

会長：千秋 季頼

幹事：本多 誠之

クラブ広報委員長：萩原 孝則

例会日：毎週木曜日PM12:30~

会場：ヒルトン名古屋

2023-24年度

名古屋瑞穂ロータリークラブ

会長のテーマ

「より楽しく、誇りある瑞穂ロータリークラブ」

～明るい未来に向けて、希望を生み出そう～

第2078回例会

～平和構築と紛争予防月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2024年2月1日(木) 晴 第24回例会

司会：杉山裕一 会場副委員長

斉唱：「君が代」「奉仕の理想」

会長挨拶

千秋季頼会長

皆さん、こんにちは。先々週、先週と能登半島地震の義捐金を集めさせていただきましたが、総額で14万8000円多額の寄付を頂戴いたしました。ありがとうございました。改めまして、皆様のご協力に感謝申し上げます。



さて、本日の卓話は野崎洋二さんにお引き受けをいただいております。コロナ禍でメンバー同士の交流が少なかったため、今年の会長方針では会員がお互いによく知ることを目標に掲げ、メンバーの卓話も増やしたいと思っております。チャーターメンバーの野崎さんから卓話をご快諾いただき、大変楽しみにしております。野崎さん本当にありがとうございます。

本日、私の挨拶では、熱田神宮で最も大切な場所である、ご本殿を紹介したいと思います。ご本殿はかつて明治26年までは尾張造でしたが、明治になって三種の神器の鏡を祀る伊勢神宮と剣を祀る熱田神宮は同格という考えが興り、神明造となりました。神明造の特徴の一つは、屋根にあります。両端に突き出た千木と、その間に丸い鰹木を置いているのが特徴です。

熱田神宮のご本殿の千木は、内そぎとって、先端を地面と水平に削った形になっています。これとは別に、外そぎとって、地面に対して垂直に削った形もあります。また、熱田神宮の鰹木は偶数ですが、奇数の神社もあります。千木が内そぎ、鰹木が偶数だと女性の神様をお祀りし、その反対は、男性の神様という説もありますが、これは定かではありません。神社訪問時に色々見比べて見ると面白いと思います。尾張造では、千木や鰹木はありません。以前ご紹介した、西高蔵にある高座結御子神社は尾張造です。また、愛知県内、熱田神宮の境内にも、尾張造のお社がいくつかありますので、見比べてみると、楽しみが一つ増えるかもしれません。

現在のご本殿は、以前ご説明しました通り、昭和30年(1955年)に、伊勢神宮の内宮のご正殿を譲り受け、遷座されたものです。このお社は、昭和4年の伊勢神宮の式年遷宮の時に造られたものですから、西暦に直すと、1930年、今から100年近く前に造られたものです。先ほど申し上げましたが、伊勢神宮では、八咫鏡、熱田神宮では、草薙御剣をお守りしており、三種の神器のうち二つをお祀りするという 唯一無二のご本殿です。

ただ、建造されてから100年経っていますので、当時の姿そのままでは、もちろんありません。伊勢神宮の社殿は茅葺ですが、熱田神宮では銅板で葺かれています。大きな修復では、平成21年(2009年)に熱田神宮の創始1900年を記念に大規模な遷座を行っています。耐震の備えを万全にするとともに、お屋根を葺き替え、同時に、皆さんにもお参りいただいている神楽殿や、授与書も新たに竣工いたしました。ご本殿の紹介は以上とさせていただきます。

本日は、チャーターメンバーの卓話が聞けるといふまたとない機会ですので、私も有り難く拝聴いたしたいと思います。皆さんも心して聞いていただくと嬉しいです。

出席報告

小栗栄治 出席委員

会員69名 出席46名 (出席計算人数56名)

出席率 69.35%

ニコボックス

小栗栄治 ニコボックス委員

- 今年も1月27日に誕生日を迎えました。数え年88歳米寿です。お花を頂き、ありがとうございました。榎田さんからもお心遣いを頂き感謝です！また本日は卓話をいたします。よろしくお願ひ申し上げます。 **野崎 洋二さん**
- 家内の誕生日にお花ありがとうございました。 **渡辺喜代彦さん**
- かみさんにお花ありがとうございます。明日より中田ドラゴンズ、名古屋グランパスの沖縄キャンプに行ってきます。 **山口 哲司さん**
- 野崎先輩、いつも沢山お世話になっております。本日の卓話楽しみにしています。 **市岡 正蔵さん**
- 今日は朔日市からの参加です。野崎さん卓話楽しみにしています。 **萩原 孝則さん**
- 野崎さん卓話楽しみにしております。先日、輪島市から避難されている方が受診されました。入れ歯がなくなり、歯が取れて。一助になればと思います。 **岡部 光邦さん**
- 一月はとても良い仕事ことができました。ご協力も沢山頂きありがとうございました。 **小栗 栄治さん**
- 野崎さん本日の卓話楽しみにしています。よろしくお願ひ致します。
**関谷 俊征さん 安井 友康さん 中嶋 修さん
長瀬憲八郎さん 鳥山 政明さん 長谷川 隆さん
榎田 篤弘さん**

幹事報告

本多誠之幹事

- 2/1(木) 13:40~第8回理事会
ヒルトン名古屋4F「杉の間」
- 2/6(火) 4RC合同例会
受付担当集合・受付 17:00~ 例会 18:00~ 20:00
名古屋 Marriott アソシアホテル 16F「アイリス」
- 2/8(木)例会変更により休会
- 2/14(水) 西名古屋区分I.M.
受付 15:00 開会 16:00 例会 18:00 閉会 19:15
ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋
5F ローブルーム
- 2/15(木)例会変更により休会
- 次年度組織表の件、日本ロータリー出向 近藤雄亮さんが役職を変更されました。ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会(ロータリー希望の風奨学金)委員⇒顧問へ変更
- 名古屋守山RC60周年記念事業 御園座での吉本新喜劇&バラエティーショーのご案内を送っています。ご参加希望の方はお早めに事務局までお申し込みください。

2月誕生日おめでとう

西川 徹也さん 本多 誠之さん 松田 浩孝さん
亀井 直人さん 福岡 逸人さん

卓話

野崎洋二さん

皆さん改めましてこんにちは。野崎です。去年の暮れ納会があり、その際、岡部さんから「卓話をやっていただけませんか?」と言われ、ロータリアンは「はい!かイエス!しかありませんので、私でよければということで今日、このようなお時間を頂きました。何を話したら良いのだろうということで、先日88歳、米寿になりましたので、ここまで大病もせず歩んできた道を振り返ってみるのもいいことではないかな。と思ってお話させていただきます。

さて、私は1937年昭和12年1月27日、名古屋東区東本重町4丁目1番地。現在の名古屋市中区錦3丁目、いわゆる「錦三」のど真ん中で、江戸時代の中期より続いております。美術商、野崎家の二男として生まれました。私は、一卵性双生児(双子)でした。相方の兄は、残念ながら15年程前に故人となりました。



私は後から生まれてきましたので弟となりましたが、兄が産声を上げた後、中々生まれて来ず、やっと生まれてきた時には息をしていなかったとのことでした。お医者さんは私を逆さ吊りにして背中を叩いたところ無事、私は蘇生したと母から聞かされました。また、二人とも未熟児の為、保育器にて育てられましたが、幼少の頃より共に背が高く立派に成長して参りました。親には感謝しかありません。

私が生まれた年、昭和12年は名古屋港開港30周年を記念して「汎太平洋博覧会」が開催されたことに因み、兄は「博」、私は「洋二」と名付けられました。この博覧会開催に際し、名古屋の都市改造が行われ、笹島にあった木造平家建の名古屋駅が、6階建の鉄筋コンクリートの立派な駅として現在の位置に移されました。また現在の桜通りも駅前から大津通まで開通しましたし、東山動物園も当時名古屋の東端に開園され、それに伴い名古屋駅から東山動物園まで、市電が通りました。この広小路通には博覧会開催に向けて名古屋経済会が相応しいホテルが必要と、名古屋観光ホテルの建設を始め、十一屋デパートや明治屋などモダンなビルの建設ラッシュが起こりました。

当日の「名古屋新聞」の記事によると、広小路はまさに土一升金一拵と言われ貸ビルの家賃は東京の銀座より高かったとのことでした。それでは当時の「錦三」はどうだったのでしょうか？私の生まれ育った東本重町は商家10軒、住家7軒に対して芸者置屋8軒、また一筋南の当時の蒲焼町(錦通)になると置屋がなんと22軒となり、商家1軒、住家5軒となって置屋がいかに多かったかが分かります。

当時、名古屋の芸者の数は2139名もいたそうです。名古屋が芸処と言われる由縁といえましょう。私の住まいの3軒東隣には、日本舞踊の「西川流」の家元の家と、稽古場がありました。よく午後になると、芸者を始め綺麗に着飾った女性達が、踊りの稽古に家の前を通るのを楽しみに見て育ったせいでしょうか、私は幼少の頃よりマセていたようです。今日の私がある様な気が致します。私は八重小学校に通っていましたが、やはり芸者の子供も少なからずおりました。「クラブ和合」の大ママ、青木千恵子さんは小学校の先輩であります。

そんなやんちゃな私でしたが、2年生の1945年(昭和20年)3月12日に名古屋へのアメリカ軍B29爆撃機による、爆撃で家を焼け出されてしまいました。夜明けのまだ暗い中、叩き起こされて家を飛び出しました。外に出たら、西の方は既に真っ赤に燃え上がっており、家族一団となって避難しました。数日後、父をのぞいた私たち(母と私の兄妹4人)5人は母の実家である、静岡市に疎開いたしました。

ただし疎開後、間も無く静岡も空襲に合いました。これもまた、夜明けに爆撃があり、私たちは母や叔母達に手を引かれてまさに逃げ回りました。静岡の西に安倍川という川が流れていますが、その川の橋の手前に小学校があり、人々は小学校へと流れて行きました。私たちも続きましたが、小学校は避難民で満員となっており、入ることができませんでした。やむなく私達は来た道に戻って、橋を渡り、さらに西へと行動しました。後で分かったのですが、満員で入れなかった小学校は爆撃に合い、多くの死傷者が出たとの事でまさに急死に一生を得た次第でした。

私は名古屋での爆撃よりも、静岡での経験の方がより怖かったと思えました。静岡で逃げている時に雨が降ってきました。私達が雨だと思っていたのは、なんと油だったとの事です。上空から油を撒き散らして、その上に焼夷弾を落としていたのです。すなわち、油によって燃え広がるのが早くなるのです。逃げ回る最中には多くの死者や怪我人にも出会いました。子供ながら本当に恐ろしい経験をいたしました。度重なる戦災にあった私達は、母の姉の嫁ぎ先である静岡県富士市の家にご厄介になることになりました。家からは天気の良い日には、正面に嶺峰富士山を仰ぎ見ることができ、また空襲には全く縁のない生活を送ることができました。

やがて、数ヶ月が過ぎた昭和20年8月15日、遂に終戦となりました。多くの大人達がラジオの前に正座をして天皇陛下の玉音放送に耳を傾けながら泣いているのを目の当たりにして、子供心に日本が戦に敗れた事を知りました。

やがて私達は故郷の名古屋に帰ってまいりました。勿論実家は燃えてしまいませんでしたので、知り合いの方の空家をお借りして新生活が始まりました。場所は瑞穂区桜見町で、現在の桜山、私立大病院の真向かいになります。汐路学区で汐路小学校3年生で入学しましたが、校舎は戦火に遭ってありませんでした。確か学区内の2箇所の神社の社務所が、教室でした。どんな授業を受けていたかはあまり覚えておりません。一方、ご

承知の事と存じますが、当時は食糧難の時代でしたから、親は大変だったと思います。さつまいもの芋蔓の佃煮やら、イナゴをカリカリに炒って味付けした物を食べたり、主食は「すいとん」といううどん粉の団子のような物を吸い物にして頂いたりしたものです。決して美味しいものではありませんでした。

そんな時代でしたが、私達子供は元気よく遊びました。道路に出て、カッチン玉やメンコ等のゲームを楽しんだものです。特に私は、野球が大好きな少年で近くの広場に仲間を集めて、三角ベース野球をしたものです。私が小学校5年生になった頃、汐路小学校の新校舎が出来上がりました。ちょうどその頃、私達の新しい家も現在地に新築されました。

ところで、新住所(瑞穂区下山町)の学区では、弥富小学校が指定校のため、転校しなければなりませんでしたが、親が掛け合ってくれて、私達兄弟はそのまま汐路小学校に止まることができました。ところが毎日、弥富学区を通して登校するのですが、途中で弥富の生徒達の分団とすれ違おうと喧嘩になるのです。時には石を投げたり、投げられたりしてよく戦ったものです。ところがある時、先方のボスらしき男が、野崎兄弟に俺たちの野球チームに入ってもらいたい。と言ってきたのです。もちろん二つ返事でOKを出しました。これで投石事件は一件落着、めでたし、めでたしでした。汐路小学校は野球も強くて、瑞穂区の大会では決勝戦まで進みましたが、堀田小学校に敗れ口惜しい思いをいたしました。

中学、高校は私学の南山で過ごしました。ご承知の通り南山はキリスト教カトリック系の学校でしたので、中学入学時は聖歌隊に入って、讃美歌やクリスマス・キャロル等を唱っていました。可愛かったですよ！もちろんスポーツも得意で万能でした。中学3年の時、双児の兄と組んで、軟式テニスでは名古屋市の大会で3位となり表彰されましたし、昭和区一周の駅伝競走や、小学祭では瑞穂競技場にて2800mにも出場しました。高校に進学してからは野球部の一員として活躍しました。

大学は東京の私学、成城学園に入学しました。専攻は文芸学部芸術学科で、日本美術史を学びました。大学の後輩には、素敵な加藤直大君がいっぱいいます。私がゴルフ好きというのは、皆様よくご存知ですが、昔成城大学の近くに砧ゴルフ場がありました。9ホールしかないゴルフ場でしたが、当時世界的な存在であった、中村寅吉さんというプロゴルファーが所属しており、また都内に所在するゴルフ場という事で、大変人気がありました。ある時学友3人でゴルフに行きました。私達は3人だったので、1人知らないプレーヤーが入り結局4人でプレーをしました。プレー終了後ハウスで4人で食事をしたのですが、入られた紳士は中央競馬会の偉い方でした。話をしていたらその方が「君達は競馬を観たことはありませんか？もし興味があったらいつでも訪ねていらっしゃい！」と言って名刺をいただきました。

私達仲間は早速、次の土曜日に府中競馬場へ行き、先の役員さんを訪ねました。その方は「よくきてくれましたね！」と役員室へ入れてもらいました。そして「競馬を観る以上、馬券を買いたいのですが、無茶苦茶に買ってはいけぬので参考までに」と言って予想表をくれました。私はしばらく予想表を覗いたらレース毎に予想が当たっていて、それは全て本命だったのです。そこで私はある賭けに出ました。予想が当たった次のレースで本命外しの勝負に出たのです。確か障害レースでしたが、私の買った馬券が大当たりで、はっきり覚えてはいませんが、当時で15万円くらい的的中でした。早速、その晩は仲間3人で赤坂へ繰り出し、高級クラブでドンチャンやった覚えです。自慢ではありませんが、私には意外と勝負強さが宿っているようです。他では韓国ソウルのウォーカーヒルにあるカジノでも大儲けをしたことがあります。

私は88年間生きてきて、信念を持って生きてきました。私は、人がやれることで、絶対に自分にやれないことはない。というのが信念に持っていました。それにはもちろん努力しなきゃいけません。努力さえすれば、何でもできるということを、皆さんにも知っていただけたらありがたいなと思い卓話を終わらせていただきます。我が人生に悔いはない。ありがとうございました。

例会のご案内

- 今週 2月6日(火) 4RC合同例会
時間：18:00~20:00(受付：17:00~)
場所：名古屋マリオットアソシアホテル16F「アイリス」
※2/8(木)振替による例会変更
- 次週 2月14日(水) 西名古屋分区IM
時間：16:00~19:15(受付：15:00~)
場所：ANAクラウンプラザホテルグランコート
一部：5F「ローズルーム」二部：7F「グランコート」
※2/15(木)振替による例会変更
- 次々週 2月22日 R規定により休会